

2011 年 7 月 8 日  
富士通株式会社  
加藤 和彦

### 単体の会計基準のあり方について

- 会計基準として連結と単独が一致していることが本来望ましいと考える
  - グループとしてのしくみを作りやすい
  - 内部で、同じ土俵での評価ができる
  - 財務諸表作成のためのコストを抑制
  
- 我が国制度面の整備状況に応じて、時限的にある程度の自由度は必要
  - 税務面での公平性を保つ
  
- 上場会社の連結決算には、IFRS の適用あるいはコンバージェンスという方向が前提
  - 金融市場の国際化に伴う対応
  - 負荷軽減のためのご配慮をお願いしたい

以 上